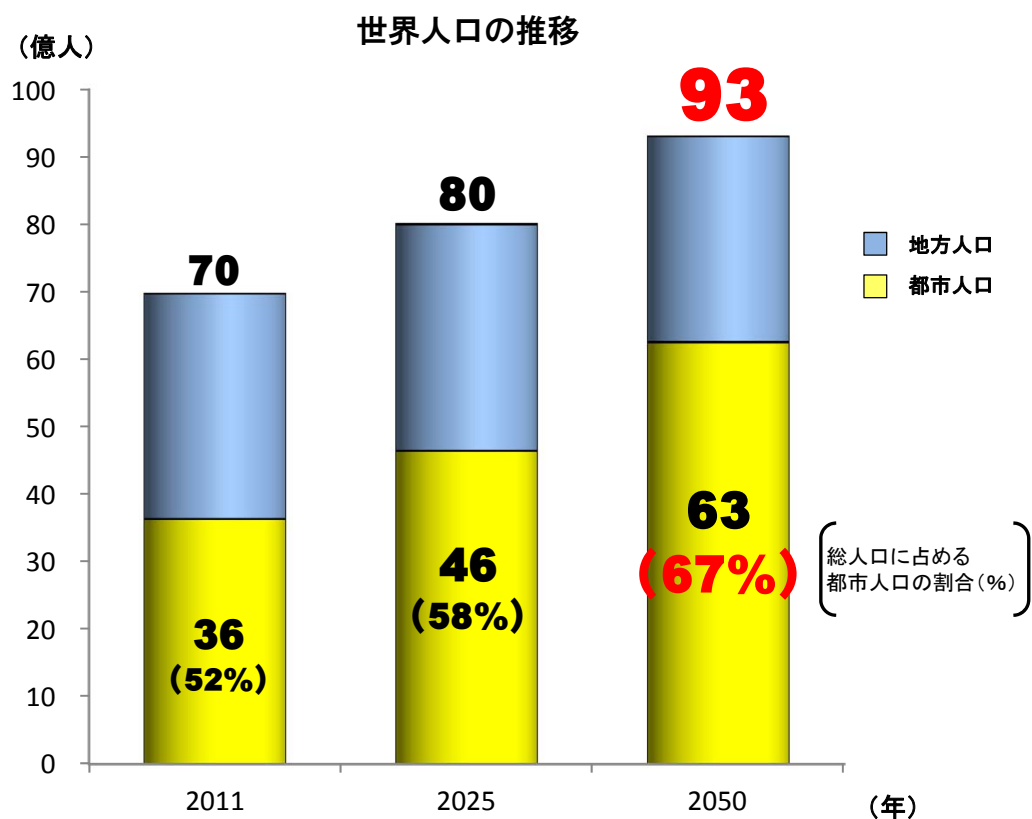


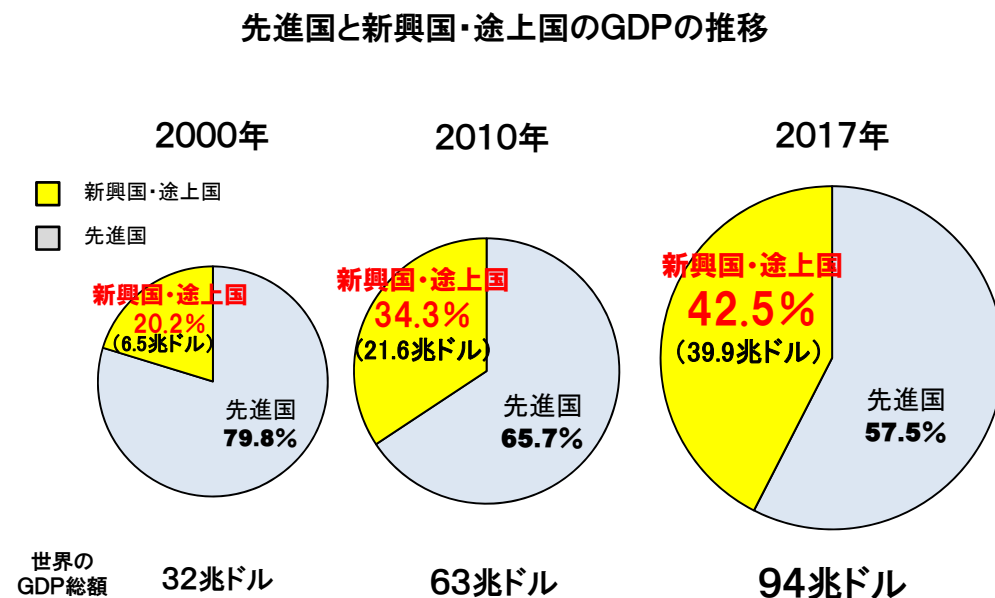
# 生活資源の現状

- ◆ 世界の総人口は2050年までに**90億人**を突破する見込み。
- ◆ 総人口のうち**約7割**が都市部に集中する見込み。

- ◆ 2017年には新興国・途上国のGDPが世界のGDPの**4割以上**を占める見込み。
- ◆ 新興国・途上国のGDPは、2000年→2017年で**6倍以上**に増加する見込み。



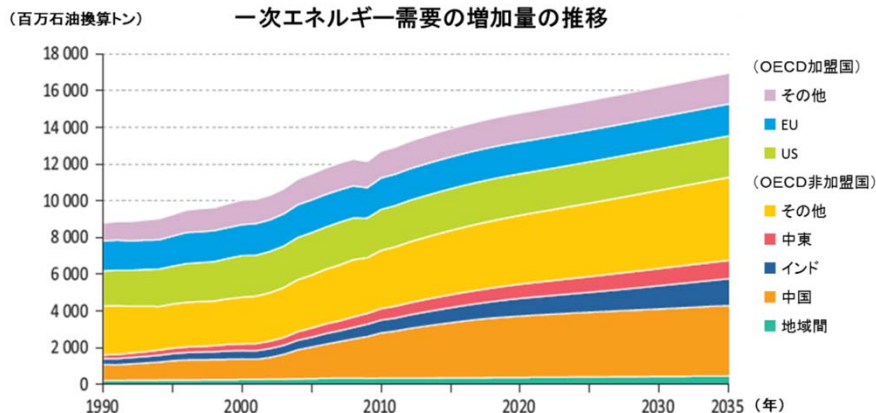
出典: 国際連合 “World Urbanization Prospects: The 2011 Revision” を基に総務省作成



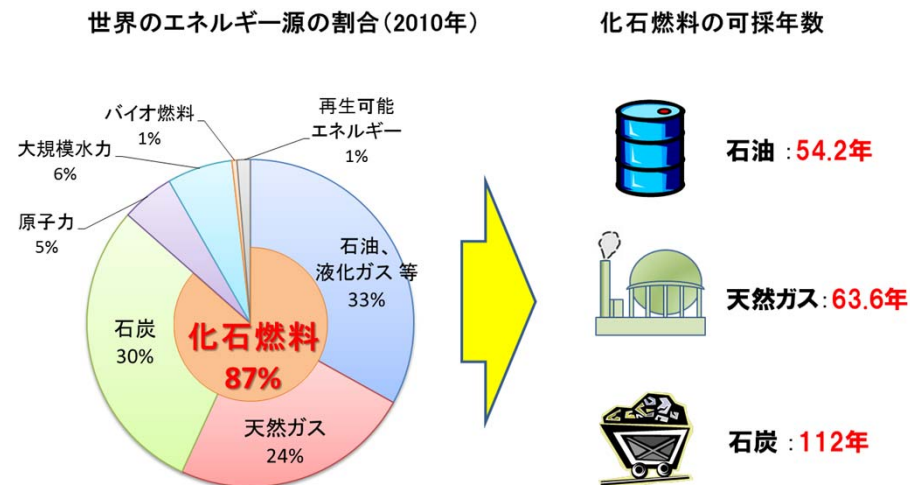
出典: IMF “World Economic Outlook Database April 2012” を基に総務省作成

# 世界が直面する資源課題 ①

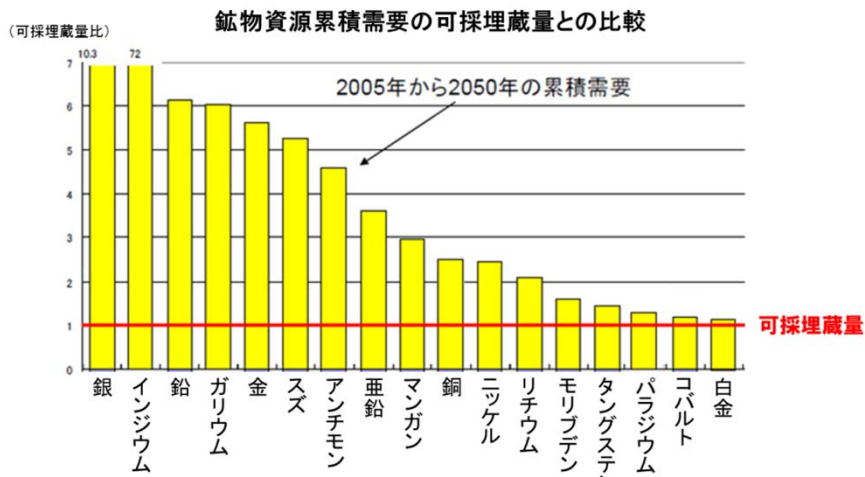
- ◆ 世界のエネルギー需要は、2010～2035年の25年間で約1.4倍に増加する見込み。
- ◆ 中国やインド等、人口増加、経済成長が見込まれる国での増加が顕著。



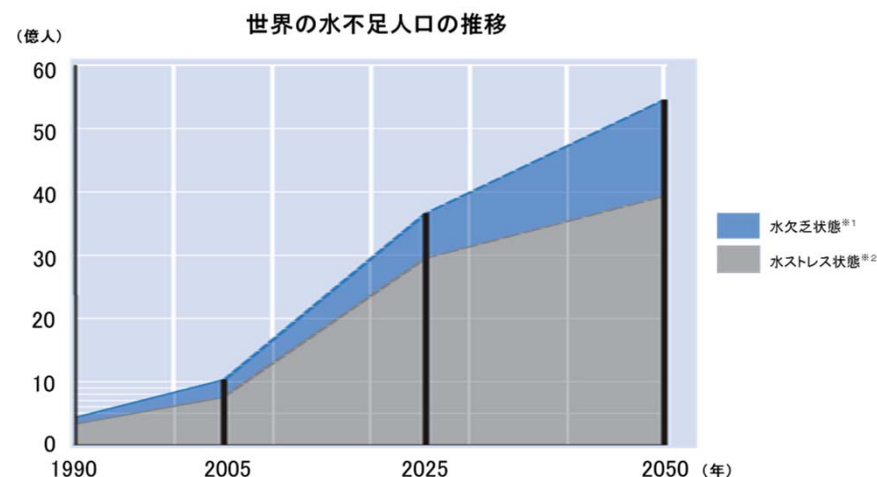
- ◆ 世界のエネルギー源は、その約9割を枯渇性資源である化石燃料に依存。
- ◆ 化石燃料の可採年数は、石油:約54年、天然ガス:約64年、石炭:約112年。



- ◆ 多くの鉱物の需要は、2050年には可採埋蔵量を超過する見込み。



- ◆ 世界の水不足の人口は、2005～2050年の45年間で5倍以上に増加する見込み。



※1: 一人当たり年間使用可能量が $1,000\text{m}^3$ 以下  
 ※2: 一人当たり年間使用可能量が $1,700\text{m}^3$ 以下 (日常生活に不便を感じる状態)

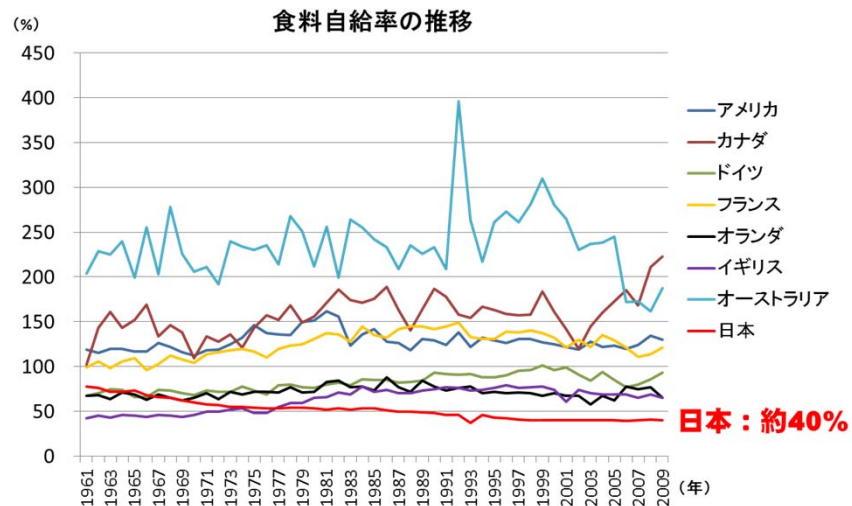
# 世界が直面する資源課題 ②

◆ 世界の食糧需要は、2000～2050年の50年間で**約1.6倍**に増加する見込み。



出典：農林水産省 世界の超長期食糧需給予測システム構築等分析結果報告書(ベースライン予測結果)を基に総務省作成

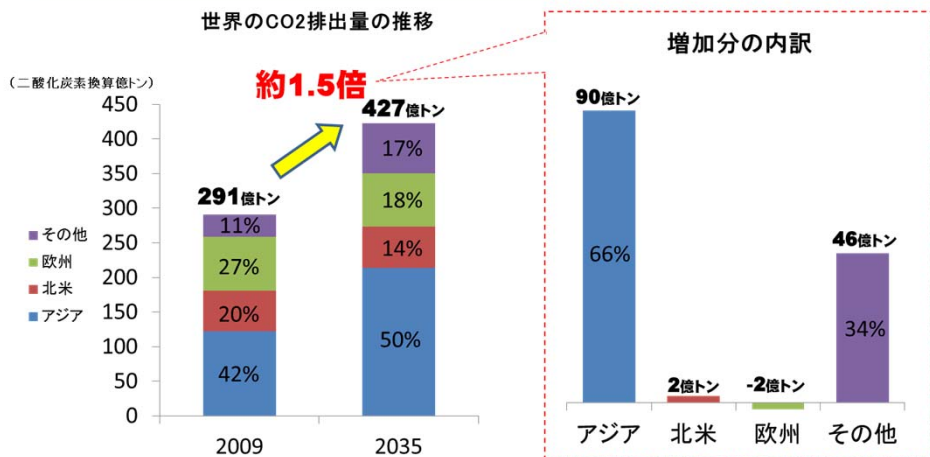
◆ 日本の食料自給率は1961～2009年の48年間で、**約78%から約40%まで減少**。



出典：農林水産省「諸外国・地域の食料自給率(カロリーベース)の推移」から総務省作成

◆ 世界のCO2排出量は、2009～2035年の26年間で**約1.5倍**に増加する見込み。

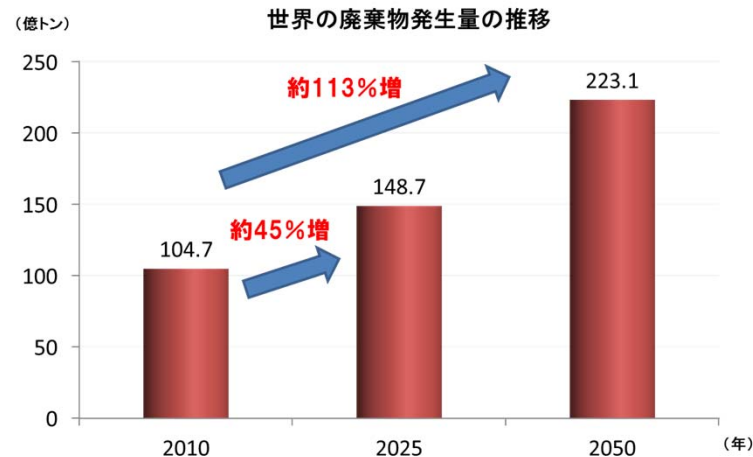
◆ CO2排出量増加分の**約66%**をアジアが占める見込み。



出典：(財)日本エネルギー経済研究所 アジア/世界エネルギーアウトック2011を基に総務省作成

◆ 世界の廃棄物発生量は、2010～2025年の15年間で**約45%増加**する見込み。

◆ 2010～2050年の40年間では**約113%増加**する見込み。



出典：環境省 平成23年版環境白書・循環型社会白書・生物多様性白書